地域人教育で川路地区を学ぶ

キラットブルベリー農園での草刈りの手伝い

南信州新聞　2025年(令和7年) 8月24日 日曜日

ブルーベリー狩りを楽しむ生徒たち

魅力の一つにブルーベリー

OIDE長姫高 地域人教育で川路地区を学ぶ

飯田OIDE長姫高校商業課の地域人教育で、飯田市川路地区の課題を探る3年生グループの6人がこのほど、同地区の「キラットブルーベリー農園」でブルーベリー狩りを楽しんだ。

生徒たちは、地区内の課題を探り自分たちにできる解決方法の提案や魅力のアラッシュアップ、発信などを目指し、住民との交流を通じて学習を深めている。地区内各地を巡る中で、1学期に同農園で草刈りを手伝ったことから、農園の清水實園主（75）が「お礼に」とブルーベリー狩りに招待した。

時期は遅いものの、熟れた濃厚な味わいに生徒たちは「おいしい」と声を上げた。3年生の横井来輝さん（18）＝同市松尾＝は「授業で学ぶまで、川路地区の魅力の一つとして、多くの関心を呼べる可能性を感じた」と話した。

清水さんは「高校生に農園を知ってもブルーベリーが作られていることは知らなかった」とし、「地らえたことはうれしい。同年代の友人にも体験したことを伝えてほしい。今後も協力できることがあれば、ぜひ一緒に取り組みたい」と話していた。

地区の魅力の一つにブルーベリー

掲載記事提供：(株)南信州新聞社